

『夫に従う』とは？

「妻は夫に従いなさい」

これは聖書の教えですが、夫自身が「『夫に従いなさい』と聖書は教えているだろ?」と

『夫に従いなさい』

この教えを
夫がせはどくと云ふべきなのでし

○多くの妻は、夫に従いたが
つてゐる

「従う」ということばは動詞です。自分から進んでする行為です。「自分自身がする」という意味です。だれかがほかの人にさせるることはできません。ほかの人に自分を愛することを強制できないように、だれかを自分に従うよう強制することはできません。もちろん無理に自分の求めに応じさせることはできますが、それは本当の従順とはいえません。

す。私たち一人一人がそうしようと決意しなければならぬのです。この決定は、まず心でします。心の中で、だれであれ従うべき人に自分の意思で従う決意をしなければ本当に従つとはいえません。

驚くかもしませんが、私の調査によると、圧倒的多数の妻が、「夫に従いたい」と言っています。夫に一家の地位を奪つつもりなどまったくありません。聰明な妻は、この問題について聖書が

て、神が望まれるようにならへました。なぜなら、神の方法が一番効果的であるとよくわかっているからです。

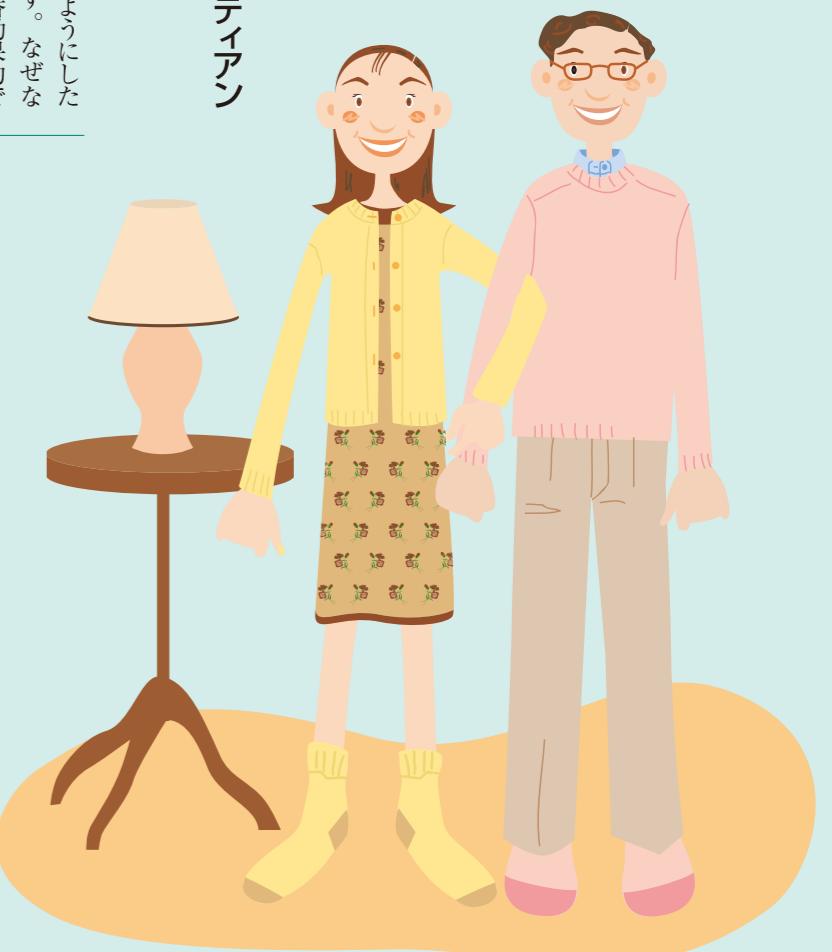
す。神は、「従う価値のある夫にだけ従わなければならぬ」とはおっしゃいませんでした。「従う」とは人に信頼する以上に、神に信頼することなのです。しかし、神に従おうと決めている夫のほうが、従いやすいでしょう。そういう夫の姿勢は、夫に従つても大丈夫というゴーサインとなります。この記事の目的は、夫と適切な関係をもてるよう妻を助けることであつて、報道を無理強いすること

「妻たちよ。あなたがたは、……自分の夫に従いなさい」（エパソ5章22節）といふ聖句のあとには、「夫たちよ。キリストが教会を愛し、教会のためにご自身をさらさずうらしたようこ、あなたがたです。

「妻たちよ。あなたがたは、……自分の夫に従いなさい」とした、多くの妻にとつて、夫が神の声に聞き従つていると信じることは困難です。

度が神に従つているように見えないとしたら、多くの妻にとつて、夫が神の声に聞き従つていると信じることは困難ではありません。

もし、自分に対する夫の態度が神に従つているように見えないとき、多くの妻にとつて、夫が神の声に聞き従つていると信じることは困難です。



ストーミー・オマーティアン

○従いにくい夫とは？

しかし、しばしばこの点で問題が生じます。妻が、二つの理由で夫に従うことを恐れる場合があるからです。

夫が、「従順」ということばを武器に使うとき

・夫自身が、完全に神に従う決心をしていないとき

夫こうの言、分つかりま

夫にだけ従わなければならぬといふことはおつしやいませんでした。「従う」とは人に信頼する以上に、神に信頼することなのです。しかし、神に従おうと決めている夫のほうが、従いやすいでしょう。そういう夫の姿勢は、夫に従っても大丈夫というゴーサインとなります。この記事の目的は、夫と適切な関係をもてるよう、妻を助けることであつて、報道と無理強いすること

もし自分が神に対する夫の態度が神に従っているように見えないとしたら、多くの妻にとって、夫が神の声に聞き従つていると信じることは困難です。

も、自分の妻を愛しなさい（エペソ5章25節）と言わわれているのを妻は知っています。キリストは、教会を見ます。

暴力に扱つたり、無礼をされません。傲慢にふるまつたり、その気持ちに鈍感であることあります。うるさく批判し、自分を無価値に感じさせることもあります。むしろ、教会を愛し、守り、必要なものを与え、適切な世話をされます。それで神は、夫にリーダーの地位を与える一方、妻との関係において自己犠牲という値を払うことを求めます。

○従つたら、自分の意志がな
くなるの?

多くの女性の心にある大きな疑問は、「夫に従うということは、自分の意志をなくすことなのだろうか?」ということです。その答えは、夫が妻をキリストが教会を愛したように愛すべきであると信じ、喜んで自分を犠牲にするかどうか、それとも、「従

順」は単なる名詞で、妻に貸しがあるかのようになっていて、あるいは夫が単に「自分の」願望や考えだけを押し通し、妻を考えに入れていないことがあります。妻と共に歩む人生の舵取りをする夫が、自分の最善を考えてくれているものと信頼できなければ、妻は夫に自分の人生をゆだねにくいでしょう。ある問題についての妻の考え方、気持ち、洞察を夫が考慮に入れようとしなければ、妻は夫の決定に従うのに困難を感じます。そして、妻がかつてだれか男性に従い、しかも、何らかのかたちでその信頼が裏切られたとしたら、今はなおのこと信頼にくいでしまう。

一方、キリストが教会を愛したように自分のことを愛してくれる男性のためなら、女性は何でもするものです。それなら従順はずつとやさしいでしょう。私は、未信者の夫と一緒に結婚して、夫に喜んで従つている多くの女性を知っています。

彼女たちの夫はキリストを知らないにもかかわらず、キ

リストが教会を愛したように妻を愛しているからなのです。

○人に従順を要求してはいけない

「従順」は、「自分自身を従わせる」ことです。その視点から言うと、夫が妻に従順を「要求」したら、もはやそれは本当の従順ではありません。夫の要求は脅迫的で厚かましくなることがあります。そんな場合は怒りを生みます。夫の関心が自分の神への従順以上に、妻の自分に対する従順にある場合、「従順」は、傷つけ、破壊する道具となります。

私は、強い信仰を持ったクリスチヤン、実際、リーダーとして知られた人たちが、妻に従順を要求し、ことばや暴力を振り回して従わせようとしたために、結局、妻と離婚することになってしまった例をあまりにもたくさん見ていています。私の夫は、そのような男性の相談にのつたこともあります。彼らは、自分を「正当化」するためには家族を失うことはあまりにも大きな代償

であるという忠告に耳を傾けませんでした。夫が自分自身神に従い、妻も正しい関係に入るように祈ったとしたら、どれほどよかつたでしょう。こうした悲劇が起ることが非常に多いのです。

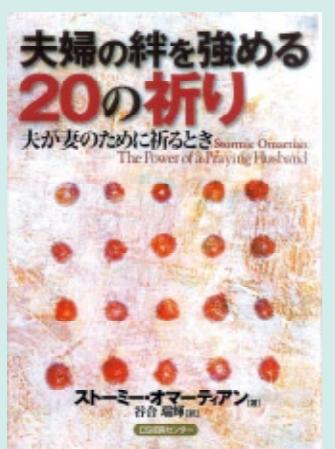
私たちがすすんで神に従うなら、神は私たちを窮屈にはしません。神はその守りの中で、神が創造された本来の姿になるように私たちを解放します。妻が夫に従う時、夫に保護され、彼女はむしろ解放され、神が創造の時に意図された存在になるのです。それこそ夫自身に必要なことです。妻の最大の賜物が、あなたの最大の祝福になります。

もし、妻が従順でないと感じたら、彼女がまず神にしてあなたに対し従順な心を持てるよう祈つてください。そして、神が彼女を愛しておられるように、あなたも彼女を愛せるように求めてください。あなたが妻に示す無私の愛に比例して、彼女の従順のレベルが上るのは確実です。そして、あなたが神に従うことを妻に知らせましょう。もし、あなたが神の導きに従う気持ちが



妻のために次のように祈つてください。

- 1 本当の従順の意味を理解できるように
- 2 彼女が神が望まれるよう従順であるように
- 3 あなたも神に完全に従順であるように
- 4 神があなたの中で働き、妻があなたを信頼できるように
- 5 あなたが靈的リーダーの役割を果たせるように
- 6 妻があなたを家族のかしらとして信頼できるように
- 7 「従順」の教えが、結婚生活の争いのもとにならないように



*ストーミー・オマーティアンさんは、ベストセラー作家、シンガー、作詞家。夫マイケルとの間に一男一女がいる。
ストーミー・オマーティアン著「夫婦の絆を強める20の祈り」（いのちのことば社 1500円+税）第7章 彼女の従順 を一部変更して掲載しました。（本書は、ファミリー・フォーカス・ジャパンでは販売しておりません）